

令和7年度 大口町交流事業

# ウインタースクール 実施報告書



国宝犬山城見学（犬山市）



8月に松江を訪問した児童の皆さんと

令和8年1月  
松江市教育委員会

## 1 ねらい

松江市内の小学生が堀尾吉晴公生誕の地、大口市と交流をすることにより、松江の歴史を再発見し、ふるさとに対する誇りと愛着を育てるとともに、その成果を発表することにより、次代を担う小学生のリーダー性やコミュニケーション能力を養う。

## 2 実施時期

- ・令和7年 8月19日（火）午前：「大口市児童との交流会」
- ・令和7年11月 8日（土）午前：「事前説明会・学習会」
- ・令和7年12月 6日（土）～7日（日）：「ウインタースクール」（大口市訪問）
- ・令和8年 2月14日（土）午前：「成果報告会」

## 3 事業概要

市内小学校・義務教育学校6年生（希望者）を対象に、市独自の取り組みとして行っている「松江城授業プロジェクト」の発展的な学習として、「堀尾吉晴公」生誕の地である愛知県大口市（姉妹都市）等の訪問や児童の交流、成果報告会を通し、ふるさと松江との歴史的なつながりを体感する体験的な学習プログラムを実施する。

## 4 募集人員

松江市内小学校・義務教育学校6年生 20名  
（市内全小学校・義務教育学校にチラシを配布し、参加を募る。）

## 5 ウィンタースクール概要

- ・1日目：大口市歴史民俗資料館、中央公民館（大口市児童との交流）、堀尾跡公園、企業（株式会社青山製作所）見学 ＊宿泊地（愛知県小牧市）
- ・2日目：犬山城、名古屋港水族館 等

## 6 メンバー

| A        | B    | C        |
|----------|------|----------|
| 八束学園     | 内中原小 | 大庭小      |
| 大庭小      | 乃木小  | 附属義務教育学校 |
| 島根小      | 中央小  | 島根小      |
| 乃木小      | 出雲郷小 | 乃木小      |
| 大庭小      | 八束学園 | 川津小      |
| 附属義務教育学校 | 大庭小  | 八束学園     |
| 内中原小     | 乃木小  |          |

## 7 大口町児童との交流【8月19日(火)松江城・松江歴史館】

### ＊大口町6年生との交流

・松江城見学、クイズラリー、記念撮影



・松江歴史館見学、グループごとに名刺交換、交流



### ふるさと教育の 発展的な取組

## 姉妹都市の小学6年生が交流

松江城を築いた武将、堀尾吉晴の出身地である愛知県大口町の小学6年生12名が松江市を訪れました。松江市は、愛知県大口町と2015年に姉妹都市提携を結び、小学生が相互訪問(今回が4回目)をして交流を行っています。

8月19日(火)、市内の小学6年生18名と一緒に松江城や松江歴史館を見学し、交流を深めました。特に松江城見学では、3人一組になって松江城天守を舞台にクイズラリーに挑戦しました。始めは初対面ということもあり緊張した面持ちの児童たちでしたが、井戸をのぞき込んだり、各階で太さが異なる柱を確認したりとクイズラリーを楽しみ、天守最上階に上がったころにはとても打ち解けた様子で、宍道湖などの景観を眺めていました。

交流は松江市と大口町との歴史的なつながりや互いの地域文化を学び、松江の児童にとってはふるさと松江のよさを再認識できる貴重な体験ができたこと好評です。12月には松江市の小学6年生が愛知県大口町を訪問する予定です。



## 8 訪問先での様子【1日目 12月6日(土)】

### ①出発式

6時45分の集合時刻に参加児童が集まり、市役所第4別館で出発式を行った。

早朝の肌寒く薄暗い中、たくさんの保護者の方に見守られながらの出発式。「ワクワク」と「ドキドキ」が入り混じり、皆緊張の面持ちだが、元気よくバスに乗り込んだ。

### ②出雲空港→名古屋空港

初めて飛行機に乗る児童が半数以上もいたが、スムーズに搭乗することができた。天気もよく、機内から見る景色に感動していた。名古屋空港到着時には、大口町教育委員会から歓迎を受け、児童は「松江市代表」として訪問していることを実感していた。

### ③大口町歴史民俗資料館

資料館の入り口付近には松江市に関連する掲示物がたくさんあった。児童の興味関心に沿った学芸員による説明も分かりやすかった。展示や昔の道具などは実際に触れることができるものがたくさんあり、関心のあることをメモしたりカメラに収めたりしていた。特に「裁断橋物語」が印象に残ったようだった。

### ④大口町児童との交流・制作活動・昼食会

中央公民館に移動し、8月に松江を訪問した児童11名と再会し、一緒に桜の木の間伐材に堀尾吉晴公の焼き印を施した記念のキーホルダー作りをした。

昼食会では、弁当や教育委員会スタッフによる手作りの赤だしの味噌汁等を用意していただいた。「味噌」の話をしている児童もあり、食文化の違いについても学ぶよい機会となった。

### ⑤堀尾家ゆかりの地めぐり(桂林寺・ハ剣社・堀尾跡公園)

2名のボランティアガイドの案内のもと、大口町内の堀尾家ゆかりの地を散策した。児童は熱心にガイドの説明を聞いていた。また、公園内には松江市とのつながりを示す記念碑や記念樹があったり、来待産の石灯籠があったりと、松江市と大口町とのつながりに気付くことができた。

### ⑥企業(株式会社青山製作所)見学

休業日にもかかわらず、社員の方々に出迎えていただいた。車に必要な「ネジ」を作る有名な会社で、会社の規模や従業員数等の大きさに児童はとても驚いていた。また、説明がクイズ形式でとても分かりやすく、また最先端の製品を間近で見ることができた。大口町の「ものづくり」についても興味を持ったようで、児童は積極的に質問をしていた。

### ⑦名鉄小牧ホテル

夕食のメニュー(洋食)に児童は感激していた。食事の量もちょうどよく、完食している児童が多かった。夕食後に各グループリーダーの進行のもと、「個人→グループ→全体」と振り返りを行った。全員、元気な笑顔で1日目を終えることができた。

## 1日目

|       | 12月6日(土)                                    |
|-------|---------------------------------------------|
| 6:45  | 市役所第4別館前 集合・健康観察<br>出発式(あいさつ:福瀬)            |
| 7:00  | 市役所第4別館前 発 貸切バス                             |
| 7:45  | 出雲空港 着                                      |
| 8:20  | 検査場入場                                       |
| 8:30  | 搭乗開始                                        |
| 8:55  | 出雲空港 発 →FDA412便                             |
| 9:50  | 県営名古屋空港 着                                   |
| 10:45 | 大口町歴史民俗資料館 着 ※グループ行動                        |
| 11:35 | 大口町中央公民館 着<br>交流・制作活動・昼食会・制作活動<br>(あいさつ:横濱) |
| 14:15 | 中央公民館 発                                     |
| 14:25 | 桂林寺・ハ剣社・堀尾跡公園 散策<br>※グループ行動                 |
| 15:25 | 堀尾跡公園 発                                     |
| 15:40 | 株式会社 青山製作所 着                                |
| 16:30 | 株式会社 青山製作所 発                                |
| 17:00 | 宿舎(名鉄小牧ホテル)着                                |
| 18:00 | 夕食(3F孔雀の間) 口・健康観察・<br>ミーティング                |
| 21:00 | 入浴・就寝                                       |

＊出発式



＊名古屋空港・大口町歴史民俗資料館



＊交流・制作活動・昼食会



＊堀尾跡公園・株式会社青山製作所



## 8 訪問先での様子【2日目 12月7日(日)】

### ①ホテル

2日目も全員元気でスタートできた。朝食はバイキング形式だった。他団体と重ならないように、早めに朝食を取り、余裕をもって出発することができた。

### ②国宝犬山城

犬山市観光協会に3名のボランティアガイドを依頼した。児童は松江城と比較しながら説明を聞き、写真を撮影していた。好天のもと、天守の回廊から眺める景色はとて素晴らしいものであった。朝一番の見学であったが、お城ブームもあってか観光客がとても多く、天守を出る頃には入場待ちの長い行列ができていた。今年は犬山城下町も散策し、こどもたちはお土産物屋めぐりを楽しんだ。

### ③昼食・名古屋港水族館

昼食は名古屋市内で名物「みそかつ御膳」を堪能した。カツの大きさにも満足していた。

名古屋港水族館は規模の大きな水族館であり、長めの滞在時間を設定していたため、一通り施設を見て回ったり、お土産も楽しんで買ったりすることができた。水族館は室内の施設であり、自由行動もしやすく、荒天時も問題なく活用できるのでよかった。

### ④名古屋空港→出雲空港

出雲空港でお別れする児童もいたため、名古屋空港内で解団式を行った。大口町教育委員会からも見送りがあった。飛行機も予定通りの発着でスムーズだった。児童はお見送りに感謝し、たくさんのお土産を手に、愛知県を後にし、無事に島根に戻ってくることができた。

## 2 日目

|       | 12月7日(日)            |
|-------|---------------------|
| 6:00  | 起床                  |
| 6:30  | 朝食(2フル・パラディ) ☐・健康観察 |
| 8:15  | ロビー集合・ホテル 発 ☐       |
| 8:50  | 国宝 犬山城 着 *グループ 行動   |
| 10:45 | 国宝 犬山城 発            |
| 11:40 | 昼食 ☐ (名古屋市内)        |
| 12:50 | 名古屋港水族館 着 *自由行動     |
| 14:50 | 名古屋港水族館 発           |
| 15:30 | 県営名古屋空港 着・解団式       |
| 16:00 | 校舎場入場               |
| 16:20 | 搭乗開始                |
| 16:35 | 県営名古屋空港 発 →FDA417便  |
| 17:35 | 出雲空港 着              |
| 18:00 | 出雲空港 発 ☐貸切バス        |
| 18:45 | 市役所第4別館前 着          |

## ウインタースクールを終えて・・・

松江城の国宝指定が決定したことを縁に、平成27年に松江市と愛知県丹羽郡大口町が姉妹都市となった。松江市の未来を担うこどもたちが、堀尾吉晴公の生誕の地である大口町に訪問できたのは、吉晴公がつかない縁である。その縁を感じながら「松江市の代表である」という意識のもと、2日間で参加児童は大きな成長が見られた。

出発式では「ワクワク」と「ドキドキ」が入り混じった気持ちを言っていたこどもたちであったが、大口町の児童との再会を喜んだり、異なる食文化を体験したり、大口町の歴史ある風情や人の温かさを学べる貴重な機会となった。また、一緒に行動を共にする中で、別々の学校から集まったとは思えない、一つのクラスのような雰囲気になっていた。お城や歴史好きであり、交流を広げたいこどもたちであり、大変充実したものになった。

＊ホテル(夕食・ミーティング)



＊国宝犬山城(犬山市)



＊名古屋港水族館



＊解団式(名古屋空港)



## 児童の感想(1日目の振り返りより抜粋)

・大口町は自分が思っていた以上に松江との関係が深くてびっくりしました。そして宍道湖の約6分の1の大きさの町にたくさんの歴史がつまっていることがわかりました。

・資料館では、昔の住んでいる様子や大名のことを知ることができたのでよかった。昼食の地元の郷土料理がとてもおいしかった。

・今までよりももっと松江市と大口町との関係が深いということを感じた。キーホルダー作りでは、みんな同じではなく、ビーズなどで飾り付けをすることで、より特別感が出てよかった。

・昼食のお弁当にご当地名物がたくさん出てきて、初めて口にする物もあったけどとてもおいしかった。企業見学では、働く時間などがあまり制限されていなくてとても働きやすくなっているすごいと思った。

・キーホルダー作りでは、堀尾吉晴公の焼き印を押すところが楽しかった。また、青山製作所では、いつもは入ることができない場所に入れてよかった。

・資料館では吉晴公や町の歴史のことを知ることができてよかった。交流会では再会した大口町の6年生と一緒にキーホルダー作りすることができて楽しかった。

・吉晴公にもう一人弟がいたことや町が宍道湖の中に5, 6個入ることを知ってびっくりした。大口町の6年生とお互いに協力して活動したり、話をしながらご飯を食べたりして、仲が深まり楽しかった。

・大口町の歴史や文化を知ることだけではなく、交流も積極的に進めることができたのでよかった。また、企業見学では、大口町の代表的な産業のことを知るができ、大口町のことがさらにわかった。

・大口町は工業が発達し、平野が広がっていることが特に印象的だった。「赤味噌」は思っていた以上にしょっぱかったけど、お昼ご飯はとてもおいしかった。青山製作所では働いている人の数や大量の「ネジ」を作っていることに驚いた。

・大口町の人とたくさん交流できてよかった。堀尾跡公園に島根からの「つばき」や「さくら」があり、お互いに花を送り合っていてすごいと思った。

・初めて乗る飛行機が楽しかったし、バスの運転手さんをはじめいろいろな人に挨拶ができた。交流会ではキーホルダーがきれいにできたこと、昼食がとてもおいしかったことがよかった。また、金助とお母さんの像にオーラを感じた。

・資料館では、松江ではわからなかった堀吉晴公のことを新たに知ることができた。大口町の皆さんと仲良くキーホルダーを作ることができたのでうれしかった。

・大口町は活気があり、おもしろい人がたくさんいて見学などが楽しかった。サマースクールで会った人たちと再会し、キーホルダー作りや昼食などの活動を一緒に行い、仲良くなることができてうれしかった。

・大口町の皆さんが歓迎してくれたことがうれしかったです。そして、再会したみんなと協力しながらキーホルダー作りでき、楽しい思い出になりました。